

SEKISUI つっぱり式収納ハンガー TS-20W

取扱説明書

このたびは、セキスイつっぱり式収納ハンガーをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用に際しましては、

注意 事項をお守りいただき、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。この「取扱説明書」は、大切に保管してください。

Lot No.

部品表 * 部品の名称と数量をまずご確認ください。

部品名	数量	部品名	数量
①支柱(上) 「丸ネジ」 「スライドハンガー受け」	2	④圧着板	4
②支柱(下) 「丸ネジ」 「スライドハンガー受け」 「金属ジョイント付」	2	⑤化粧ネジ	2
③ハンガー掛けパイプ 「フック付キャップ」	2	⑥シール(白)	2

組立てかた

注意

- パイプの端面などで手や足などをケガさないように注意して組立ててください。(端面に手などを触れないでください。)
- 化粧ネジの先端はキリ状になっていますので、先端で指などをケガされないよう、十分にご注意ください。
- 組立てる際には、手袋を着用してください。

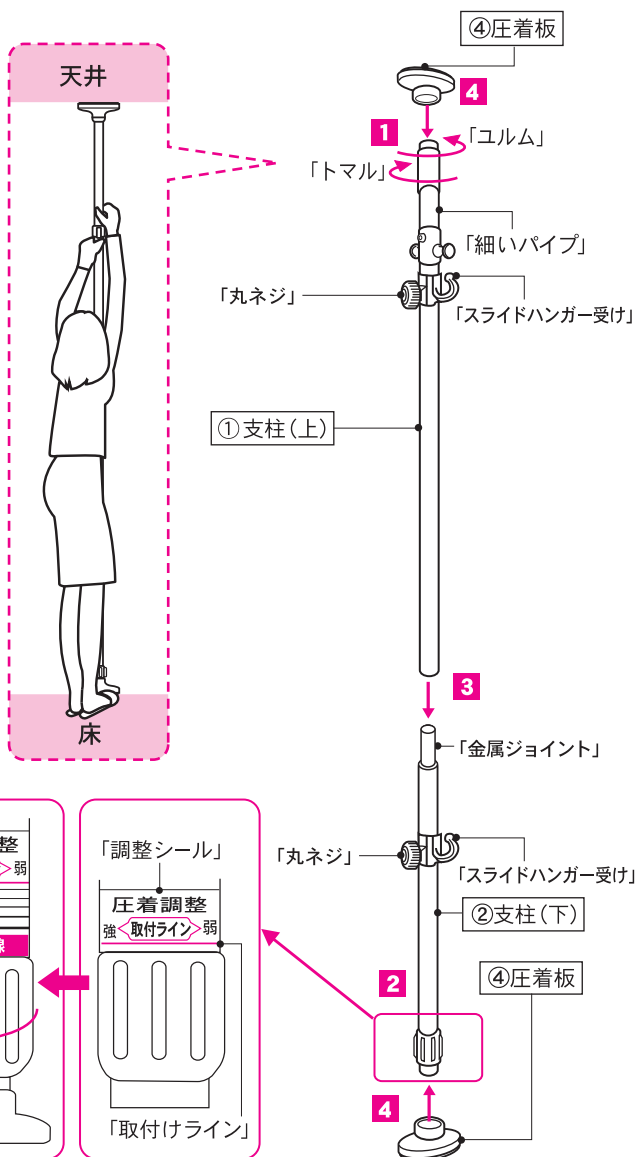
1 ①支柱(上)の「細いパイプ」を少し伸ばして「トマル」の方向にまわして仮止めします。

(注)「細いパイプ」の滑り落下により指をはさむ恐れがありますのでご注意ください。

2 ②支柱(下)の「圧着調整ネジ」をまわし「圧着調整ネジ」の端を「調整シール」の「取付けライン」にあわせませす。

3 ①支柱(上)を②支柱(下)に奥までしっかりと差しこみます。

4 次に、④圧着板を支柱の両端に奥まで差しこみます。



7 ※圧着調整は、ストップ線までにしてください。ストップ線をこえた時は最初から取付け直してください。

「圧着調整ネジ」



取付け前のご注意

- 支柱は、天井と床にバネで圧着取付けしますので、取付ける天井面は、コンクリートや梁(横桟)などしっかりした場所をお選びください。
- ボードなど軟らかい材質面の場合には、天井が破損する恐れがありますので、必ず桟のある位置に取付けてください。
- 和室の天井は、破損したり、変形して止まらないことがありますので、取付けしないでください。
- 傾斜した天井・床には取付けしないでください。転倒する恐れがありますので、取付けしないでください。
- 支柱は必ず垂直になるように取付けてください。
- 火のそばや高温になる場所には取付けしないでください。
- 天井と床の間が、取付範囲の205cm~275cmであることを確認してください。
- 設置・取付けは、お二人でしていただくとおこなえます。

取付けかた ※支柱を片側ずつ取付けます。

5 仮止めしている①支柱(上)の「細いパイプ」を「ユルム」の方向にまわしてゆるめてから、「細いパイプ」を天井までしっかり伸ばし、「細いパイプ」を「トマル」の方向にまわして、しっかりと固定します。この時、「細いパイプ」が下側へ滑って落下しない様、しっかり支えてください。

- ※支柱が倒れない程度に仮固定されているか確認してください。
- ※圧着板は楕円形です。長手方向が前後になるように取付けてください。
- ※左右の2本の支柱の間隔が約62~103cmの範囲になるように設置してください。

6 「支柱」にねじれ・傾きがないことを確認し、⑤化粧ネジで①支柱(上)の「細いパイプ」を確実に固定します。

※ネジ止めは少しかための設計ですので強くまわし、確実にネジ止めしてください。

7 このままでは取付け強度が不十分ですので②支柱(下)の「パイプ」が回転しないように片手で「太いパイプ」を持って片手で「圧着調整ネジ」を「強」の方向にまわし、バネの力で、天井と床にしっかりと固定します。

(※注) 取付け強度が弱いと倒れる場合がありますので十分にご確認ください。

(※注) 圧着調整は、調整シールのストップ線までにしてください。ストップ線をこえた時は、5番から取付け直してください。

8 支柱の取付け強度が十分か、「支柱」が前後・左右に傾いていないか確認し、「スライドハンガー受け」が(左)(右)の支柱で同じ高さか確認してから、しっかり「丸ネジ」で固定してください。

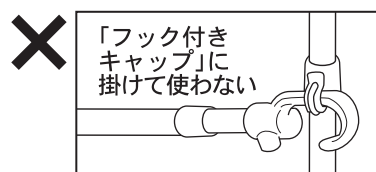
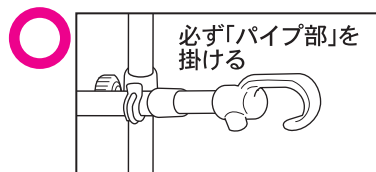
※「スライドハンガー受け」は「丸ネジ」で支柱を強く押さえつけて凹ませて固定する構造ですので、高さを変える時には凹み跡が残ります。

9 ③ハンガー掛けパイプの「フック付キャップ」を持って左にまわしロックを解除してから適当な長さに引き出し、右にまわして固定します。

10 ③ハンガー掛けパイプを「スライドハンガー受け」にセットします。

11 支柱の継ぎ目がきになる場合は、継ぎ目を⑥シールで巻いてください。

※シールを巻いた後、「スライドハンガー受け」の高さ調整を行う時は、部品がシールに引っかかり破れやすいので、ゆっくりと高さ調節をしてください。

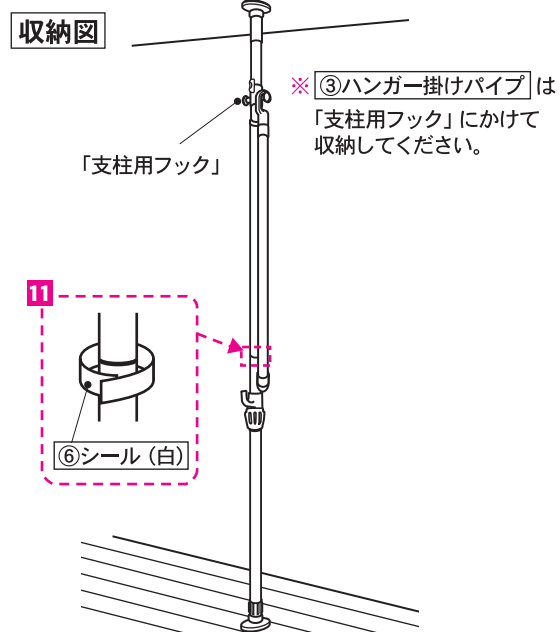
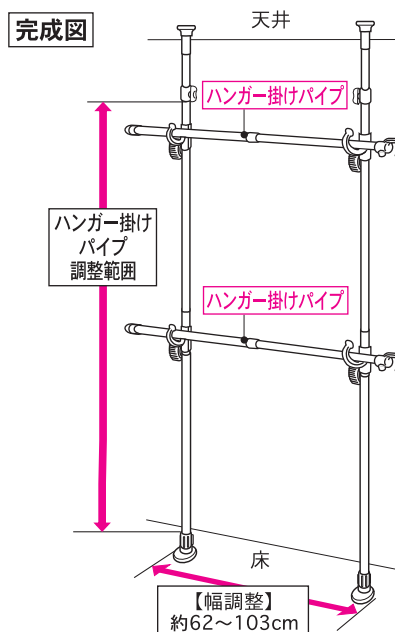


ご使用に際してのお願い

(注) 左右の「スライドハンガー受け」の高さが違うと「ハンガー掛けパイプ」がずれる恐れがありますので、「ハンガー掛けパイプ」が水平になっているか確認してからご使用ください。

ハンガー掛けパイプの使用・収納時の注意

- 細いパイプをトマルの方向にまわし、必ず固定してご使用ください。
- パイプの伸縮部で指をはさまないようご注意ください。



※③ハンガー掛けパイプは「支柱用フック」にかけて収納してください。

注意

●ご使用前に必ず完成図通りに組立てられているか確認し、各部を点検してからご使用ください。ご使用前・ご使用中に異常に気づかれた場合は、ご使用にならないで下記「お客さま相談室」までお問い合わせください。

●本製品は、衣類収納ハンガーですので、他の用途にはご使用にならないでください。 **屋外使用禁止**

●製品にぶらさがったり、引っ張ったり、乗ったりしないでください。落下や転倒によりケガをしたり、物を破損する恐れがあります。(特にお子さまにご確認ください。)

●ストーブなど火気のそばでは使用しないでください。

●急激に物をかけますと破損や転倒の原因となりますのでご注意ください。

●万一に備え、貴重品や壊れやすい物・危険物は掛けたり、そばに置かないでください。(特にお子さまが寝る場所には設置しないでください。)

●取付け2~3日後に、しっかりと取付けられているか確認し、弱い時は、圧着調整ネジを「強」の方向に回して取付け強度をアップしてください。尚、取付け強度はゆるみがないか定期的にご確認ください。

●長期間の使用により、成型品にひび割れ等の劣化が生じた場合は、強度が不足して危険ですので、ご使用にならないでください。また、パイプの樹脂が劣化し、パイプが割れたりした場合は、大変危険ですので、直ちにご使用を中止してください。

●かけられる重さは、全体で20kgまでです。(ハンガー掛けパイプ1本あたり10kg)1か所に集中せず全体にバランスよくかけてください。【耐荷重は測定値で、保証値ではありません。】また、取付高さ・天井・床の状況・取付け方によって低くなる場合がありますのでご注意ください。

●本製品は天井と床に圧着固定しますので、プラスチック製の床や天井の場合、材質によっては、圧着面についているゴムの内容物の析出や移行により、変色や変質を起こす場合がありますので、取付け2~3日後に取付け面を確認してください。変色や変質がみられる場合は、あて板をして圧着固定してください。尚、取り外した後に、天井と床の材質によっては、変色や跡が残る場合がありますのでご注意ください。

●「ハンガー掛けパイプ」のフック付きキャップ部を「スライドハンガー受け」に引っ掛けて使用すると強度が不足し破損する恐れがありますので必ずパイプ部を掛けてください。

●「ハンガー掛けパイプ」のかわりにものほしロープなどを使用しますと倒れる場合がありますので使用しないでください。

品質表示

本体……樹脂コーティングスチールパイプ / 成型品……PP樹脂・ABS樹脂・合成ゴム / ネジ・バネ類……スチール(メッキ)

お問い合わせ先

製品は厳正な品質管理を行っておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが「お客さま相談室」までご連絡くださいますようお願い申し上げます。
「お客さま相談室」0120-808032
(土、日、祝日は休日です。お問い合わせは平日(9:00~12:00・13:00~17:00)にお願い致します。)

積水樹脂商事株式会社

インターネット・ホームページ・アドレスナンバー
https://www.sekisuijushi.co.jp/sj-shouji/ (主要取扱製品:生活事業内)
MADE IN CHINA

【ご注意】

●製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。